

七巻様伝説を新衣装で発表 文化庁「ふるさと文化再興事業」

国東町の小原文化財愛護少年団が、文化庁から委託を受けた財団法人伝統文化活性化国民協会の「ふるさと文化再興事業」補助を受け、地域に伝わる七巻様伝説の衣装を新調しました。

同少年団には、小原小学校の全校児童62人が加入。2月14日(土)にアストくにさきで行われた「第6回くにさき生涯学習フェスタ」で、新調した衣装を身につけ、七巻様伝説を演じました。団員の皆さんは「新しい衣装を身につけ、みんなひとりひとりが精一杯演技でき最高の発表ができた」と大喜びでした。



▲小原文化財愛護少年団

宝くじの助成事業でコミュニティセンターなどが完成しました

財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業による助成を受けて、武蔵町の成吉区コミュニティセンターが完成しました。

成吉区コミュニティセンターは、木造瓦葺平屋建てで、多目的ホール、小会議室、調理実習室等が整っており、今後、地区民のコミュニティ活動の拠点として活用されます。

また、同助成事業により岐部子供獅子舞保存会(国見町岐部)が使用する衣装等も新調されました。今後、地域の祭りやイベントで披露されます。



**宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

成吉区コミュニティセンター▶



上国崎小学校・幼稚園で閉校・閉園記念式典

4月から国東小学校と統合に伴い3月で閉校、閉園となる上国崎小学校、上国崎幼稚園で、3月1日(日)閉校、閉園記念式典が行われました。式典では、三浦栄子校長、野田侃生市長、植田和彦市教育委員会教育委員長、小野弘利県議会議員らがあいさつ。

式典にあわせて、第30回上国崎地区ふるさと祭りも開催され、児童7人が花笠音頭や地区に伝わる荒瀬龍退治太鼓を披露し大きな拍手が送られました。

児童7人と参加者全員で校歌を斉唱しました▶

